

学校と地域を結ぶ情報誌

つな が り TSUNAGARI NEWS NO. 2

毎月1分で学校と
地域との連携の
今がわかる！

子どもの1日を学校・家庭・地域で支えるために

国では、「学校の教育活動支援」や「子どもの安心・安全な居場所づくり」等を地域住民が支援する体制を整える事業を実施しています。津山教育事務所管内では、学校支援地域本部(地域学校協働本部)〔小学校67校、中学校21校〕、放課後子ども教室〔小学校72校〕等で事業を活用しています。

「TSUNAGARI NEWS NO.2」では、近年の事業の流れと管内での取組事例を紹介します。

子どもの育ちを学校・家庭・地域で支えるための体制整備

〔H14学校週5日制〕

〔H27中央教育審議会答申〕

H28 地域学校協働活動

H20 ①学校支援地域本部(地域学校協働本部)の推進

連

H16地域子ども教室

H19 ②放課後子ども教室の推進

H26 ③土曜日の教育活動の推進

携

H19早寝・早起き・朝ごはん国民運動等

④家庭教育支援の推進

社会に開かれた教育課程の実現

【①学校支援地域本部(地域学校協働本部)】

学習プリント等の採点、ミシン補助、伝統文化、環境整備等、地域の力を学校へ！



農業体験活動(津山市立広戸小学校)



「傘踊り」の指導(新庄村立新庄小学校)



児童館での読み聞かせ(美咲町立中央中学校)

【②放課後子ども教室】

宿題の支援、体験活動等、放課後の子どもの安心・安全な居場所



勝山わくわくクラブ(真庭市)



香北子ども教室(鏡野町)

【③土曜日の教育活動】

英会話体験、科学技術体験等、多様な技能や経験を持つ多くの社会人と出会う場



英会話・異文化体験(勝央町)



プログラミング体験(奈義町)